

武力で平和はつukれない

第31回 平和のための戦争展 ちば 2025.9.1 ~ 9.7

◇会場：船橋市民ギャラリー（船橋スクエアビル3階・京成・JR船橋駅から徒歩5～7分）

◇プレ企画 上映会 両日無料

9/1(月) 13:00 開場 13:30～15:30 『医の倫理と戦争』

9/2(火) 13:00 開場 13:30～16:00 『わが青春つきるとも 伊東千代子の生涯』

◇9/4(木)～9/7(日) 『平和のための戦争展ちば』内容

4日(木) 10:00～11:00 「救済されぬ空襲被害者、80年」

全国空襲被害者連絡協議会 河合節子さん

13:30～15:30 「～戦没者遺族の語り伝え～」千葉県平和遺族会 上田美毎さん他

5日(金) 10:30～12:00 「日本兵の家族の思いと願い」

PTSDの日本兵と家族の交流館 黒井秋夫さん

13:30～15:30 「治安維持法100年と今」講演とフリートーク

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 小松実さん

16:00～17:00 「ミャンマーは今」ミャンマー市民との交流会

京都精華大学 ナンミャケーカインさん

6日(土) 10:30～12:00 「こどもとへいわおしゃべり会」

安保関連法に反対するママの会@ちば

13:30～15:30 「銚子空襲と本土決戦」講演とフリートーク

空襲・戦災を記録する会 野口正和さん

7日(日) 10:00～11:00 「あんずの花につつまれて」紙芝居と戦争体験談

千葉県平和遺族会 上田厚子さん

11:00～12:00 「茨木のり子詩集より」朗読 新婦人船橋支部大穴南班朗読小組

13:00～15:00 「食料問題と安全保障」講演とフリートーク

月刊誌『食べ物通信』編集世話人・食のジャーナリスト 小倉正行さん

世話人会報告 (2025/7/8 7月定例会)

会報の発行/会報作成の打ち合わせ

世話人会に参加しませんか～(次回:8月12日予定)

日時:原則第2火曜日 9時~会報印刷/封入/配達手配

場所:まちづくりサポートセンター(市役所東庁舎入って正面)

*日時を変更する場合があります。ご参加の際は前もって、

代表:影山廣輔 090-8848-3200)または世話人にご連絡ください。



九条の会
オフィシャルサイト
<http://www.9-jo.jp>



日本を「戦争する国」にさせない!

しろい・九条の会

《代表》影山廣輔 090-8848-3200



しろい・九条の会
QRコード

日本国憲法 第九条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



憲法紙芝居動画
QRコード

美しいカラー版はホームページをご覧ください。

戦後80年



慰霊の日によせて 私たちはなぜ死んだの

6月23日ー沖縄県慰霊の日

この日は毎年、首相、県知事、遺族、県民が参列する「沖縄戦全戦没者追悼式典」がもたれる。昨年のこの日、東京、千葉、沖縄と離れて暮らす私の兄妹も、この日一堂に会し黙祷をあげた。その後私たち姉妹は次兄の口から衝撃の話を聞くことになる。次兄だけに告げられていた長兄の戦時の体験。長兄は日本軍により編成された県立中学校生の「鉄血勤皇隊」として招集され、沖縄の北部、やんばるの山の中で、ふもとに陣地を設営したアメリカ軍への襲撃、諜報、偵察などの任務を負わされていた。「アメリカ兵を二人射殺した」と...。15歳の中学生にして、軍隊により「人を殺せ」と命じられた長兄。戦争は生き延びたけれど、地獄を見た長兄の魂は死ぬまで闇の中をさまよい続けていたのではないだろうか。

全戦没者追悼の辞で、首相はこう結んでいる。「追悼の誠を捧げます」と。「誠」とは先の戦争を反省し、平和を追求する実践を意味するものでなければならないはずだ。追悼の辞が真心から発せられたものなら、国連で採択された「核兵器禁止条約」の批准署名を拒否したり、沖縄県の民意を無視した「辺野古新基地建設」を強行できるはずがない。

後日私は「平和の礎」が立ち並ぶ摩文仁の丘に立っていた。打ち寄せる真っ白い波と深い海の青を眺めていると、崖の下から吹き上げてくる風によって、ひめゆりの女学生や鉄血勤皇隊の少年、全戦没者たちの声が聞こえてきた。「私たちはなぜ死んだの」という声が...。(間嶋 信子)



しろい九条の会*20周年記念集いに参加!

私は2005年発足した当初からの会員です。九条の大切さを伝えるため、チラシ配布、署名活動、講演会、楽しい行事他様々な取り組みがあり参加してきた。そして20年経過。

この度の平和の集い。白井市、白井市教育委員会の後援、アニメ映画でもあるのか、親子連れの参加が多数あり感動。実在の医者が主人公の原爆投下前後の悲惨な状況、後世まで悪害をもたらす原爆。恐怖と腹立ちが感想。戦争は自分が人を殺すということ。戦後80年広島長崎平和式典、終戦記念特集等テレビ放送される八月。映画をみた親子さん、是非、

「戦争は絶対に駄目と語り合ってください」と願う。被爆国でありながら、核兵器禁止条約不参加。史実がゆがめられようとしている昨今。不戦を掲げる憲法九条を守る。強い思いです。(伊藤)

{参加者のアンケートより}

被爆60年で生まれた映画でしたが、初めてみました。わかりやすく実想を伝える、良い映画でした。

被爆80年

原水爆禁止世界大会報告会&DVD上映会～生きていてよかった

日時：8月23日(土) PM:2:00~4:00 *入場料無料

場所：しろいまちサポ 多目的スペース

*報告する人 岩本 悟氏 (平和委員会事務局)

世界大会(長崎)参加/核兵器禁止条約第3回締結国会議傍聴して

*報告する人 徳本 光香氏 (白井平和委員会) 世界大会(広島)参加。

*長編記録映画 世界に訴える広島*長崎の悲劇!生きていてよかった (48分)

1956年企画制作 原水爆禁止日本協議会 亀井文夫監督作品

共催 白井平和行進実行委員会, 白井平和委員会 問い合わせ:池川 TEL491-0503



憲法審査会Watching-シリーズ ①9

参政党憲法案「国民主権」はどこに…

笹塚 齊藤昭夫

参議院選挙では、外国人排撃の主張の陰に隠れてはいたが、参政党の憲法案が話題になった。憲法審査会にも動きがない。そこで、「参政党が創る新日本憲法(構想案)」(2025年7月)を読んでみた。前文と7章33条からなるこの「構想案」を一読すれば、参政党が、戦前の絶対的天皇制の政治を理想としていることが、疑いの余地もなく明白になる。

「構想案」の根本的な問題は第1条にある。「日本は、天皇のしらす君民一体の国家である」。これは、大日本帝国憲法(明治憲法)第1条、「大日本帝国ハ萬世一系ノ天皇、之ヲ統治ス」の意味するところと全く同じで、日本は天皇が治める国だというのである。これは、日本国憲法が主権在民を大前提としていることを完全に否定している。

このような時代錯誤的な憲法案を批判することは容易である。少し長い目で見れば、それほど時間がかからずに克服できるのではないかと考えることもできるであろう。問題にしなければならぬのは、こうした憲法案をもつ政党が、少なくない国民の支持を得たという、今の日本の政治状況である。

今回の参院選の最も重要な意義は、自公政治を終わらせようという民意が結実したという点にある。あれこれ脇道の議論に惑わされることなく、この核心をつかんで離さず、改憲策動の動きを注視していくことが重要になるのではないだろうか。(250808)

== 第26回 憲法を考える映画会 ==

拝啓 住民投票さま ~石垣島のまんなかで起きたこと~

石垣では住民投票が行えるはずでした。石垣島の2015年から急変した島の様子を伝える映画を観ながら、石垣島の住民投票運動の経過をお話します。また石垣島で今進行している「台湾有事」に向けた政府の軍事基地化の実態のお話もします。そして、みなさんで考えましょう。自分の住んでいるところとのつながり。わたしたちにできること。石垣島から、今の日本、わたしたちの地域を見つめなおせればと思います。

- *日時 9月28日(日) 13時30分~14時20分
- *場所 桜台センター視聴覚室
- *入場料無料
- *上映後懇談会を行います。

- お問い合わせ : TEL/FAX 047-491-5335
- *なお、10月26日白井駅前センター、11月23日西白井複合センターで上映予定。決まり次第各センターに掲示します。



お知らせコーナー 1

被爆・戦後80年 非核・平和と文化のつどい

- ◇日時:2025年8月30日(土)13:30~
- ◇会場:鎌ヶ谷市総合福祉保健センター 6階大会議室
- ◇参加費:500円(高校生以下無料)
- ◇内容:記録映画『予言』 あの日、あの時起こったことを 知っていただきたい
 - : 報告と講和 青木清子 千葉県原爆被爆者友愛会理事
 - ・ノーベル平和賞受賞記念オスロツアー報告 ・広島被爆者体験証言
 - : 平和への音楽コンサート ~平和を願ってみんなで歌おう~
 - : 広島市基町高校美術部の「原爆の絵」展示
- ◇主催:鎌ヶ谷「非核・平和と文化のつどい」実行委員会
- ◇問合せ: 荒木 090-8891-8006 大岩 090-2482-1347